

館長のつぶやき

6月7日に播磨東地区の**派遣社会教育主事**の研修会が当公民館で開催されました。みなさん30代から40代前半の若い先生方で大変熱心に学ばれていました。その研修会で感じたのは、若かりし頃の自分の姿でした。社会教育にのめり込んで行った頃の熱い思いが甦りました。 **がんばろう！**

派遣社会教育主事とは？

学校教育だけでなく社会教育の専門的知識と技能を持った、教育のエキスパートです。教職者で県から市町に派遣されている職員のことです。その派遣職員を受け入れるために、市町には社会教育主事の資格を持った職員が必ずおりますよ。

社会教育主事とは？

法律（社会教育法）で県や市町の教育委員会事務局に置かなければならないと規定されています。

その仕事は？

社会教育を行う者に専門的、技術的な助言と指導することとされています。

社会教育とは？

「学校教育法で定める学校の教育課程として行われる教育活動を除いた**組織的な教育活動**」とされています。つまり、学校で学ばない部分の教育で、地域教育や家庭教育などを含む広範囲にわたります。

**社会教育（生涯学習）は「人づくり」「人が生きるに値するまちづくり」
ともに学びましょう！！ ともに生きる力を育てましょう！！**

長寿社会をむかえる中で、今や自ら学ぼうとされる方が増え社会教育も生涯学習社会へと変遷してきています。

播磨町中央公民館には2名の社会教育主事資格者がおりますので、生涯学習や社会教育で学習内容やその方法に関する事で分からないことがありましたら、お気軽にご相談ください。 **お待ちしております。 m(・T・)m**